

## マネーサプライ統計の定義

— シャドー部分が変更点

	統計対象範囲
M1	現金通貨 + 預金通貨（要求払預金）
M2 + CD	M1 + 準通貨（定期性預金等） + CD [預金通貨、準通貨、CDの調査対象先] 国内銀行（外資系信託銀行を含む）、外国銀行在日支店、全国信用金庫連合会、信用金庫、農林中央金庫、商工組合中央金庫
M3 + CD	M2 + CD + 郵便局・全国信用協同組合連合会・信用組合・労働金庫連合会・労働金庫・信用農業協同組合連合会・農業協同組合・信用漁業協同組合連合会・漁業協同組合の預貯金・CD + 国内銀行（外資系信託銀行を含む）信託勘定の金銭信託・貸付信託元本
広義流動性	M3 + CD + 国内銀行（外資系信託銀行を含む）信託勘定の金銭信託以外の金銭の信託元本 + 証券投資信託元本 + 債券現先 + 金融債 + 国債（政府短期証券を含む） + 外債 + 金融機関発行CP
<参考> 最広義信用集計量	中央政府、公団・地方公共団体、法人企業、個人の借入（対外借入を除く）、有価証券、CPによる資金調達残高。ただし、株式に関しては1994年末時点の株価で固定している。